

学校だより
6月号

つなしま



令和5年5月31日
横浜市立網島小学校

【学校教育目標】 共に創り 共に歩み 共に輝く

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsunashima/>

「なすことによって学ぶ」

副校長 魚住 千尋

新年度が始まって、約2か月が経ち子どもたちも新しい学級や学校生活に慣れてきました。

本校では、4月から6年生が1年生の手伝いを行っています。朝の支度や給食の片付け、掃除を手伝っています。「1年生の手伝いの日」担当の子どもは、登校したら各学級カラー（赤、青、黄、緑）の札を付けて手伝いに向かいます。初めの頃は、1年生にどのように声をかけ、手伝えばよいのか戸惑っていました。そこで、次のグループの友達に向けて、1年生との関わりポイントを各学級カラーの札に書き、次の友達につないでいました。次に手伝う友達は、そのアドバイスを生かして1年生と関わり、徐々に自分から1年生に声をかけたり、手伝ったりするようになりました。子どもが成長していくためには、人との関わりが大切です。特に6年生は1年生との関わりを通して、6年生らしく成長していきます。この約2か月で、6年生は1年生にとって、頼れる存在になりつつあります。今後も、1・6年生でのペア集会を企画し、さらに仲を深めていく予定です。



本校の今年度の重点研究は、特別活動です。研究テーマを「共に認め合う子どもの育成～全員が自分の考えや思いを伝え合い、共に認め合う姿を目指して～」として取り組んでいます。

特別活動は、主に学級活動として年間35時間実施しています。その他にも、行事やクラブ・委員会活動がありますが、今回の研究は、学級活動の話合い活動に焦点をあてて進めます。様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、よりよい生活や人間関係を築くことをねらいとしている特別活動では、特に子どもたちが様々な活動を行い、「なすことによって学ぶ」ことを大切にしています。

学級では、自分が入りたい係活動を決め、役割分担をし、友達と協力して活動している様子見られます。また先日、学級目標について話し合いをしている授業を参観しました。話し合い活動では、友達の話をよく聞き、友達の考えも生かしながら、よりよくなるように考えて話し合っていました。

今後も、様々な活動を通して、自分や友達のよさに気付くことで、自己有用感を高め、よりよい学級や学校生活を築いていこうとする意欲を高めていきます。そして、子どもたちが生き生きと活動しながら学級や学校づくりに意欲的に取り組みことができるよう支援していきます。ぜひ、ご家庭で学級での様子を話題にしたり、来校の際に子どもたちの活動の様子を見たりしていただければ幸いです。

